

柳津町地域おこし協力隊 活動報告書

地域振興課 農林振興係(農業継承担当)
柴 弘和

農業の地域おこし協力隊として 柳津での挑戦へ

氏 名 : 柴 弘和

ミッション : 地域農業の継承と発展

活動期間 : 令和5年1月～令和7年12月

須賀川市牡丹園での管理作業が

農業への関心に

大学の公開授業の受講が

栽培への意欲に



アグリネクストでの研修

トマト



カスミソウ



水稻



アグリネクストでの研修

1年だけではわからない農作業

育った時の作物の姿が想像がつかず悩み
労力も時間も(今思うと)無駄に使ってしまった
2年目からは大幅にスピードアップ



農家は毎年1年生

天候などの要因により毎年同じ量
収穫できるとは限らない



会津ガーリックでの研修



別経営体から別視点を

2年目から3年目にかけ、
ニンニク栽培、加工の一連の作業
を学ぶ

病害虫防除の重要性の再確認

自立経営、地域農業発展にむけた研修

ビジネスとしての農業

アグリビジネススクール



JGAP指導員研修



自立経営、地域農業発展にむけた研修

有機栽培、カーボンニュートラル

有機栽培

⇒

持続可能な農業

+

付加価値

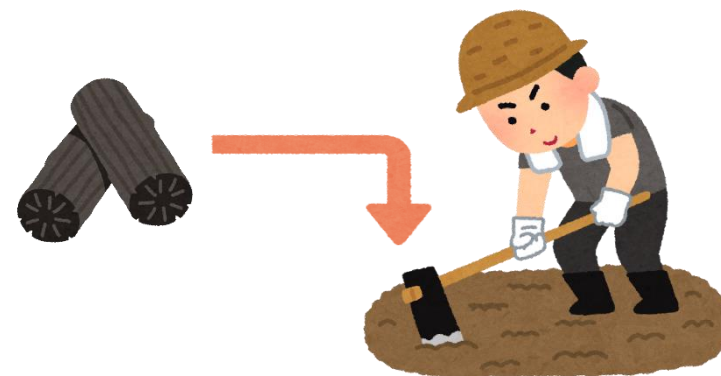


カーボンニュートラル

⇒

バイオ炭で土づくり

(+Jクレジット制度)



自立経営、地域農業発展にむけた研修

スマート農業

無人トラクタやドローンなど大規模化や人手不足解消といった課題解決への最新の取り組みを勉強



地域課題へのトライ

菜種油

転換作物としてのナタネから
とれる油に新たな価値を付け
加えられないか…



農家の冬季収入

耕作放棄地を活用してできる作物と
さらにそれを加工して高付加価値の
商品を生み出せないか…

卒隊後の活動



農業とケナフカーボンを手掛ける
株式会社ハート・プラザへ

積極的な姿勢をとることで
つないだ縁が契機となり...



柳津で、地域おこし協力隊で 学んだことを活かして

トマト栽培

…家庭菜園規模で継続

スマート農業、有機栽培

…小規模、実験的にスタート

中山間地域の農業課題

…学修の継続と提案

